

分野 (大分類)		開発計画 (中分類)		都市開発 (小分類)		その他 (工業開発, 港湾開発, 住宅開発の 3 部門 Project)		空中写真 (使用成果)		空中写真, 地図	
空		中		写		真		取		も	
縮尺		1 / 50,000		縮尺		縮尺		縮尺		縮尺	
航空カメラ (f)		9cm, 15cm, 21cm, (不明)		縮尺		縮尺		縮尺		縮尺	
撮影年		不明		縮尺		縮尺		縮尺		縮尺	
撮影機関		相手国のその他の政府機関		縮尺		縮尺		縮尺		縮尺	
入手先		"		縮尺		縮尺		縮尺		縮尺	
入手したものの		ネガ, ポジ, (密着)		縮尺		縮尺		縮尺		縮尺	
入手の難易		(容易), 煩雑, 調査に支障		縮尺		縮尺		縮尺		縮尺	
利用法		パラパラ判読 (密着), 拡大)		縮尺		縮尺		縮尺		縮尺	
写真の内容		図化, モザイク (略, 修正, 不明)		縮尺		縮尺		縮尺		縮尺	
使用した写真の巾		(10 Km x 10 Km)		縮尺		縮尺		縮尺		縮尺	
巾が十分でない場合)		縮尺		縮尺		縮尺		縮尺	
摘要)		縮尺		縮尺		縮尺		縮尺	
地		(B.L) N 13° 30' E 101°		縮尺		縮尺		縮尺		縮尺	
域		(概生) 畑地, 耕地		縮尺		縮尺		縮尺		縮尺	
特		(人文) 集落点散地域		縮尺		縮尺		縮尺		縮尺	
性		(地域等) タイ東部海岸		縮尺		縮尺		縮尺		縮尺	
7-1	写真縮尺	1 / 50,000		使用縮尺	縮尺	縮尺	縮尺	縮尺	縮尺	縮尺	縮尺
7-2	航空カメラ (f)	9cm, 15cm, 21cm, (不明)		希望縮尺	縮尺	縮尺	縮尺	縮尺	縮尺	縮尺	縮尺
7-3	撮影年	不明		標準	縮尺	縮尺	縮尺	縮尺	縮尺	縮尺	縮尺
7-4	撮影機関	相手国のその他の政府機関		摘要	縮尺	縮尺	縮尺	縮尺	縮尺	縮尺	縮尺
7-5	入手先	"		作成機関	縮尺	縮尺	縮尺	縮尺	縮尺	縮尺	縮尺
7-5-1	入手したものの	ネガ, ポジ, (密着)		相手国のその他の政府機関	縮尺	縮尺	縮尺	縮尺	縮尺	縮尺	縮尺
7-6	入手の難易	(容易), 煩雑, 調査に支障		入手先	縮尺	縮尺	縮尺	縮尺	縮尺	縮尺	縮尺
7-7	利用法	パラパラ判読 (密着), 拡大)		図化時期	縮尺	縮尺	縮尺	縮尺	縮尺	縮尺	縮尺
7-8	写真の内容	図化, モザイク (略, 修正, 不明)		入手の難易等	縮尺	縮尺	縮尺	縮尺	縮尺	縮尺	縮尺
7-9	使用した写真の巾	(10 Km x 10 Km)		調査に必要な表示事項	縮尺	縮尺	縮尺	縮尺	縮尺	縮尺	縮尺
7-10	巾が十分でない場合)		重要な表現事項の精度	縮尺	縮尺	縮尺	縮尺	縮尺	縮尺	縮尺
	摘要)		図化面積と調査対象地域	縮尺	縮尺	縮尺	縮尺	縮尺	縮尺	縮尺
	地	(B.L) N 13° 30' E 101°		(地形) 平地	縮尺	縮尺	縮尺	縮尺	縮尺	縮尺	縮尺
	域	(概生) 畑地, 耕地		(地形) 平地	縮尺	縮尺	縮尺	縮尺	縮尺	縮尺	縮尺
	特	(人文) 集落点散地域		(地形) 平地	縮尺	縮尺	縮尺	縮尺	縮尺	縮尺	縮尺
	性	(地域等) タイ東部海岸		(地形) 平地	縮尺	縮尺	縮尺	縮尺	縮尺	縮尺	縮尺

分野 (大分類) 建設 (中分類) 都市開発 (小分類) 道路 (使用成果) (空中写真) (地図)

空		中		写		真		最		も		必		要		で		あ		っ		た		地		図	
7-1	写真縮尺	その他 (1/5万)	使用希望標準	縮尺	等高線	1/8,000	2m	十分																			
7-2	航空カメラ (f)	9cm, 15cm; 21cm, (不明)																									
7-3	撮影年	5年位前, 不明																									
7-4	撮影機関	相手国測量機関																									
7-5	入手先	相手国測量機関																									
7-5-1	入手したもの	ネガ, ポジ, (密着)																									
7-6	入手の難易	容易, 煩雑, (調査に支障)																									
7-7	利用法	バラバラ判度 (密着, 拡大) 図化, (モザイク) (略, 修正, 不明)																									
7-8	写真の内容	(十分), (20 Km X 40 Km)																									
7-9	使用した写真の巾	() : 巾が十分																									
7-10	巾が十分でない場合																										
概要		図化面積と調査対象地域		調査に必要な表示事項		重要な表現事項の精度		入手の難易等		図化時期		入手先		作成機関		撮影機関		必要		最も必要であつた地図							
地域特性		(B.I.) N 5° 30' E 100° 20' (畑生) 耕地・樹林		(地形) 平地・丘陵		(人文) 都市・集落密集地域		(地蔵等) マレー半島中部 (ベナン島及び対岸のパタワース市周辺) ペナン島側 (516.522.531) 半島側 (515.521.532)																			

分野 (大分類)		建設 (中分類)		その他 (小分類)		下水排水担当		空中写真 (使用成果)		地図	
空		中		写		真		取		も	
縮		写		真		取		も		も	
尺		真		取		も		も		も	
7-1		7-2		7-3		7-4		7-5		7-6	
写真縮尺	航空カメラ (f)	9 cm, 15 cm, 21 cm, 不明	ネガ, ポジ, 密着	入手したもの	入手したものの	ネガ, ポジ, 密着	入手したもの	1/25,000	25m	10	分
7-2	航空カメラ (f)	9 cm, 15 cm, 21 cm, 不明	ネガ, ポジ, 密着	入手したもの	入手したものの	ネガ, ポジ, 密着	入手したもの	1/2,500	2m	2m	
7-3	撮影年		ネガ, ポジ, 密着	入手したもの	入手したものの	ネガ, ポジ, 密着	入手したもの	1/2,500	2m	2m	
7-4	撮影機関		ネガ, ポジ, 密着	入手したもの	入手したものの	ネガ, ポジ, 密着	入手したもの				
7-5	入手先		ネガ, ポジ, 密着	入手したもの	入手したものの	ネガ, ポジ, 密着	入手したもの				
7-5-1	入手したもの		ネガ, ポジ, 密着	入手したもの	入手したものの	ネガ, ポジ, 密着	入手したもの				
7-6	入手の難易		ネガ, ポジ, 密着	入手したもの	入手したものの	ネガ, ポジ, 密着	入手したもの				
7-7	利用法		ネガ, ポジ, 密着	入手したもの	入手したものの	ネガ, ポジ, 密着	入手したもの				
7-8	写真の内容		ネガ, ポジ, 密着	入手したもの	入手したものの	ネガ, ポジ, 密着	入手したもの				
7-9	使用した写真の巾		ネガ, ポジ, 密着	入手したもの	入手したものの	ネガ, ポジ, 密着	入手したもの				
7-10	巾が十分でない場合		ネガ, ポジ, 密着	入手したもの	入手したものの	ネガ, ポジ, 密着	入手したもの				
摘要	クランプロジェクトにかぎらず, 一般に, 下水道, 浸水対策, 河川等のプロジェクトは必要とする地図が入手でできれば, 作業の50%以上は完了したものと考えられる。JICAによるコンサルタント選定に当たっては, 受託金額のみならず, プロポーザルの内容を十分考慮していただきたい。										
地域特性	(B.I.) (植生) 耕地 (植生) 耕地 (地形) 平地 (地形) 都市 (人文) 都市 (地域等)										
7-1	写真縮尺	航空カメラ (f)	9 cm, 15 cm, 21 cm, 不明	ネガ, ポジ, 密着	入手したもの	入手したものの	ネガ, ポジ, 密着	1/25,000	25m	10	分
7-2	航空カメラ (f)	9 cm, 15 cm, 21 cm, 不明	ネガ, ポジ, 密着	入手したもの	入手したものの	ネガ, ポジ, 密着	入手したもの	1/2,500	2m	2m	
7-3	撮影年		ネガ, ポジ, 密着	入手したもの	入手したものの	ネガ, ポジ, 密着	入手したもの	1/2,500	2m	2m	
7-4	撮影機関		ネガ, ポジ, 密着	入手したもの	入手したものの	ネガ, ポジ, 密着	入手したもの				
7-5	入手先		ネガ, ポジ, 密着	入手したもの	入手したものの	ネガ, ポジ, 密着	入手したもの				
7-5-1	入手したもの		ネガ, ポジ, 密着	入手したもの	入手したものの	ネガ, ポジ, 密着	入手したもの				
7-6	入手の難易		ネガ, ポジ, 密着	入手したもの	入手したものの	ネガ, ポジ, 密着	入手したもの				
7-7	利用法		ネガ, ポジ, 密着	入手したもの	入手したものの	ネガ, ポジ, 密着	入手したもの				
7-8	写真の内容		ネガ, ポジ, 密着	入手したもの	入手したものの	ネガ, ポジ, 密着	入手したもの				
7-9	使用した写真の巾		ネガ, ポジ, 密着	入手したもの	入手したものの	ネガ, ポジ, 密着	入手したもの				
7-10	巾が十分でない場合		ネガ, ポジ, 密着	入手したもの	入手したものの	ネガ, ポジ, 密着	入手したもの				
摘要	クランプロジェクトにかぎらず, 一般に, 下水道, 浸水対策, 河川等のプロジェクトは必要とする地図が入手でできれば, 作業の50%以上は完了したものと考えられる。JICAによるコンサルタント選定に当たっては, 受託金額のみならず, プロポーザルの内容を十分考慮していただきたい。										
地域特性	(B.I.) (植生) 耕地 (植生) 耕地 (地形) 平地 (地形) 都市 (人文) 都市 (地域等)										

(MP) (案件) 固名記入 マレーションア……クラン地域下水排水計画

分野 (大分類) 建設 (中分類) その他 (小分類)		下水排水計画 下水排水担当		空中写真 (使用成果) 空中写真 (地図)	
空		中		写	
縮尺		写		真	
7-1	写真縮尺			使用縮尺	等高線
7-2	航空カメラ(f)	9cm, 15cm, 21cm, 不明		希望縮尺	25m
7-3	撮影年			標準	2m
7-4	撮影機関				2m
7-5	入手先			摘要	
7-5-1	入手したもの	ネガ, ポジ, 密着		作成機関	その他(市役所)
7-6	入手の難易	容易, 煩雑, 調査に支障		入手先	"
7-7	利用方法	バラバラ判度(密着, 拡大) 図化, モザイク(略, 修正, 不明)		図化時期	1968 年位前
7-8	写真の内容	十分, ()		入手の難易等	容易に入手できた。
7-9	使用した写真の巾	() : 巾が十分		調査に必要な表示事項	十分であった。(地形, 植生, 河川)
7-10	巾が十分でない場合			重要な表現事項の精度	高さ(等高線)
摘要		(参考意見) クランプロジェクトにかぎらず, 一般に下水道, 浸水対策, 河川等のプロジェクトは必要とする地図が入手できれば, 作業の50%以上は完了したものと考えられる。JICAによるエココンサル外選定に当たっては受注金額の他にプロジェクトの内容を十分考慮していただきたい。		理由(一般に, 下水道計画は行政区画を対策とするが, 雨水計画は地形上, 区域外からの流入を考慮するため, 計画対象区域は拡大する。 ① 70km ² , 17km×19km ② 500km ² , 17km×29km	
地域	特性	(B.L)	(植生) 耕	地形) 平坦地	(人文) 都市
					(地域等)

(MP) (案件) 国名記入 フィリピン.....マヨロン火山砂防計画

分野 (大分類) 建設 (中分類) 水資源 (小分類) かんがい, 河川, 砂防 (使用成果) 空中写真, 地図

空		中		写		真		最も必要であった地図					
写真縮尺	その他 (1/25万)	写真縮尺	その他 (1/25万)	縮尺	縮尺	縮尺	縮尺	等高線	縮尺	縮尺	縮尺	縮尺	縮尺
7-1	写真縮尺	その他 (1/25万)											
7-2	航空カメラ (f)	9 cm, 15 cm, 21 cm, 不明											
7-3	撮影年	当調査時期の直前											
7-4	撮影機関	相手国測量機関											
7-5	入手先	相手国その他の政府機関											
7-5-1	入手したもの	ネガ, ポジ, 密着											
7-6	入手の難易	容易, 煩雑, 調査に支障											
7-7	利用法	パラパラ判度 (密着, 拡大) 図化, モザイク (略, 修正, 不明)											
7-8	写真の内容	十分, ()											
7-9	使用した写真の巾	(5.75 Km) : 巾が十分											
7-10	巾が十分でない場合												
摘要													
地域特性		(B.L.)		(植生) 未耕地, 耕地, 樹林		(地形) 平坦地, 丘陵, 急峻		(人文) 都市, 集落密集, 点散地域集落のない地域		(地域等) フィリピン, ビコール地方, マヨロン火山周辺域			

(M.P) (案件) 国名記入 インドネシア.....アサハン河下流域開発計画

分野 (大分類) 開発計画 (中分類) 地域開発 (小分類) _____ (使用成果) (空中写真, 地図)

空		中		写		真		最も必要であつた地図					
写真縮尺	縮尺	縮尺	縮尺	縮尺	縮尺	縮尺	縮尺	縮尺	縮尺	縮尺	縮尺	縮尺	縮尺
7-1	写真縮尺												
7-2	航空カメラ(f)	9cm	15cm	21cm	不明								
7-3	撮影年												
7-4	撮影機関												
7-5	入手先												
7-5-1	入手したもの	ネガ, ポジ, 密着											
7-6	入手の難易	容易, 煩雑, 調査に支障											
7-7	利用法	パラパラ判度(密着, 拡大) 図化, モザイク(略, 修正, 不明)											
7-8	写真の内容	十分, ()											
7-9	使用した写真の巾	() : 巾が十分											
7-10	巾が十分でない場合	重要な表現事項の精度 ① 6,000 Km ² ② 3,600 Km ²											
摘要		図化面積と調査対象地域											
地域特性	(B.L) 39°10'~2°-20' 99°-10'~100°-10'	(植生) 湿		地		(地形) 平坦地		(人文) 集落点散地域		(地域等)			

分野 (大分類) 開発計画 (中分類) 地域開発 (小分類)		(使用成果) 空中写真, 地図	
空中写真		最も必要であった地図	
写真縮尺	使用希望縮尺	1/20,000	5m 十分
7-1 写真縮尺	~1/10,000		
7-2 航空カメラ (f)	9cm, 15cm, 21cm, (不明)		
7-3 撮影年	5年位前		
7-4 撮影機関	相手国その他の政府機関		
7-5 入手先	"		
7-5-1 入手したものの	ネガ, ポジ, (密着)		相手国その他の政府機関
7-6 入手の難易	容易, 煩雑, (調査に支障)		自社
7-7 利用法	パラパラ判度 (密着, 拡大) 図化, モザイク (略, 修正, 不明) 十分, ()		2年位前 容易に入手できた。
7-8 写真の内容			
7-9 使用した写真の巾	(計画地域の範囲を充分にカバーしていた) : 巾が十分		十分 (地形, 河川, 道路)
7-10 巾が十分でない場合	十分		水平位置 (道路) 高さ (等高線)
摘要			(80km ²) 区域の面的開発計画であり, 周辺との関連 (道路接続, 周辺土地利用等) を充分, 考慮して計画立案が必要である。 ① 20km ² ② 7,000 km ²
地域特性	(E.L.) N 13° / E 100° 55'	(地形) 平坦地	(人文) 集落点散地域
			(地域等) タイ国チャムプーン県ラムチャバン臨海部 (ベトナム (国際リゾート) の北方 10km の海岸域とその背後地一帯)

分野 (大分類)		開発計画 (中分類)		水資源開発 (小分類)		空中写真 (使用成果)		空中写真 (地)	
分野 (大分類)		開発計画 (中分類)		水資源開発 (小分類)		空中写真 (使用成果)		空中写真 (地)	
7-1	写真縮尺	9 cm, 15 cm, 21 cm, 不明		使用希望標準	1/6.3万	250 Feet	十分	図	
7-2	航空カメラ (f)	9 cm, 15 cm, 21 cm, 不明		縮尺	1 inch	100 Feet			
7-3	撮影年			標	1 mile				
7-4	撮影機関			摘要					
7-5	入手先			作成機関					
7-5-1	入手したものの	ネガ, ポジ, 密着		入手先				相手国のその他の政府機関	
7-6	入手の難易	容易, 煩雑, 調査に支障		図化時期				不明	
7-7	利用法	パラパラ判版 (密着, 拡大) 図化, モザイク (略, 修正, 不明)		入手の難易等				相手国の法律等の事情から入手手続が煩雑であった。	
7-8	写真の内容	十分, ()		調査に必要な表示事項				図化が古く, 経年変化が多かったが十分に使用した。	
7-9	使用した写真の巾	() : 巾が十分		重要な表示事項の精度				十分である。(地形, 植生, 河川)	
7-10	巾が十分でない場合			図化面積と調査対象地域				水平位置 (河川), 高土 (等高線)	
摘要								①30万Km ² ②80万Km ² 63,360分の1地形図のoriginalは, 国外持ち出し禁止の為, 全てゼロックスにて国内へ持ち帰る必要があった。	
地域特性		(B.L.)・半島マレーシア ①99°45'~104°30' ②1°~7° ・サバ, サラワク州 ①109°20'~119°30' ②1°~7° (植生) 砂地, 木耕地, 耕地, 樹林		(地形) 平地, 丘陵, 高地				(人文) 都市, 村落, 密着点, 集落, 交通網 (地盤等) マンシニア風全土の地形	

分野 (大分類)		開発計画 (中分類)		水資源地域開発 (小分類)		河川		(使用成果)		空中写真		図											
空		中		写		真		最		も		必要		であ		った		地					
図		縮		尺		1/20,000		使用		希望		縮		尺		等		高					
線		影		年		10年位前		標		準		線		線		線		線					
7-1	写真縮尺	1/20,000							1/50,000	1/25,000	50 Feet	不	十	分									
7-2	航空カメラ (F)	9 cm	15 cm	21 cm	不明																		
7-3	撮影年	10年位前																					
7-4	撮影機	第三國機関																					
7-5	入手先	相手國測地機関																					
7-5-1	入手したもの	ネガ, ボジ	密着																				
7-6	入手の難易	容易, 煩雑	調査に支障																				
7-7	利用法	パラパラ判度	(密着・拡大)																				
		図化, モザイク	(略, 修正, 不明)																				
7-8	写真の内容	十分, (・撮影した時期が古く, 経年変化が大きかったが, 止むを得ずそのまま使用した。・撮影コース間の重複割合が少なく, アナのところがあまり調査に支障をきたした。)																					
7-9	使用した写真の巾	(50 km)	:巾が十分																				
7-10	巾が十分でない場合	50 km																					
摘要		<p>(意見) 測量調査は別途発注とせず, 本調査に組み入れる事が必須。別途発注の場合, 本調査に必要とする情報が十分に盛り込まれない地形図が出来上がる恐れがある。</p>																					
地域	特性	(B.L) 102°30' ~ 104° 1'30' ~ 2°30'	(植生) 樹	林																(地形) 丘	陵	(人文) 集落, 点状地域	(地域等)

分野 (大分類) 開発計画 (中分類) 水資源開発 (小分類) ダム, かんがい, 発電, 河川 (使用中果) (空中写真) (地上)		最も必要であった地図	
写真縮尺	空中写真	使用希望縮尺	縮尺
7-1 写真縮尺 1/20,000, 1/30,000		1/5,000	5 十分
7-2 航空カメラ (f) 9cm, 15cm, 21cm, (不明)		等高線	
7-3 撮影年 5年位前		概要	
7-4 撮影機関 相手国測量機関		作成機関	JICA, 相手国測量機関
7-5 入手先 相手国その他の政府機関		入手先	JICA, 相手国その他の政府機関
7-5-1 入手したものの 容易, 複雑, 調査に支障		図化時期	5年位前
7-6 入手の難易度 (容易, 修正, 不明)		入手の難易等	容易に入手できた。
7-7 利用法 図化, モザイク (略, 修正, 不明)		調査に必要な表示事項	ほぼ十分であった (植生 (土地利用), 河川, 道路)
7-8 写真の内容 十分 (・撮影コース間の重複割合が少なく, アナのところが あり, 調査に支障をきたした。・曇, プレ, ボケなどが多く 判読に支障をきたした。)		重要な表示事項の精度	高さ (標高) ① 2,000 Km ² ② 4,000 Km ² (2,000) Km ²
7-9 使用した写真の巾 () : 巾が十分		図化面積と調査対象地	(人文) 集落密集地域, 集落点部地域, 集落のない地域 (地域等) インドネシア, 北バンテン
7-10 巾が十分でない場合			
発要			
地域特性	(植生) 湿地, 未耕地 (原野) 耕地, 樹林	(地形) 平地, 丘陵	

分野 (大分類) 開発計画 (中分類) 地域開発 (小分類)		空中写真		最も必要であった地図	
分		空中写真 (使用成果) 空中写真 (地名)		地図	
7-1	写真縮尺			使用縮尺	等高線
7-2	航空カメラ (f)	9 cm, 15 cm, 21 cm, 不明		希望縮尺	1/25,000
7-3	撮影年			標準	5m
7-4	撮影機関			摘要	
7-5	入手先			作成機関	JICA
7-5-1	入手したもの	ネガ, ポジ, 密着		入手先	JICA
7-6	入手の難易	容易, 煩雑, 調査に支障		図化時期	当調査時期の直前
7-7	利用法	パラパラ判度 (密着, 拡大) 図化, モザイク (略, 修正, 不明)		入手の難易等	容易に入手できた。
7-8	写真の内容	十分, ()		調査に必要な表示事項	ほぼ十分であった。(河川, 道路, 地名)
7-9	使用した写真の巾	() : 巾が十分		重要な表現事項の精度	高さ (等高線)
7-10	巾が十分でない場合			図化面積と調査対象	① 8,000 Km ² ② 200 Km × 40 Km
摘要	理由 本マスタプランは南スラウェシ州における土地および水資源を有効に利用することによって、地域の経済的発展と住民の意向向上を促進することを主として、河川、湖沼、電線、道路、農業、工業、商業、住宅、森林、観光、防災、環境、衛生、教育、文化、スポーツ、レクリエーション、その他に関する指針を示すことを目的として、広域調査を必要とした。				
地域特性	(B.L) S 3°20' ~ S 10' / E 119°45' ~ 120°20'	(植生) 耕	地	(地形) 平坦	(人文) 集落点散地域
地域					(地域等) インドネシア, スラウェシ州中部

分野 (大分類) 建設 (中分類) 水資源 (小分類) ダム、かんがい、河川 (使用成果) 空中写真、地、空中写真、地

空中写真		最も必要であった地図	
写真縮尺	使用縮尺	使用縮尺	等高線
7-1	9 cm, 15 cm, 21 cm, 不明	1/50,000	20 m
7-2	航空カメラ(f)	1/20,000	5 m
7-3	撮影年	1/50,000	5 m
7-4	撮影機関	縮尺 (理由) 地形判別が難しい。調査地区→非常に緩か。	
7-5	入手先	相手国測量機関	
7-6-1	入手したもの	"	
7-6	入手の難易	20 年位前	
7-7	利用法	相手国の法律等の事情から入手手続が煩雑であった。	
7-8	写真の内容	図化 (使用した写真) が古く、経年変化が多かったが、止むなしそのまま使用した。	
7-9	使用した写真の中	等高線	
7-10	巾が十分でない場合	① 5,500 km ² ② 5,500 km ² 広域水資源開発計画 (5,500) km ²	
摘要	図化面積と調査対象地	(人叉) 集落点散地域	
地域	(地形) 丘	(地域等) タイ、ラオス、カンボジア、ミャンマー、ベトナム、インドネシア、マレーシア、フィリピン、ジャバ、スマタラ、ボルネオ、インドネシア、ジャバ、スマタラ、ボルネオ	

分野 (大分類)		建設 計画 (中分類)		水 害 防 範 (小分類)		河 川		(使用成果)		空 中 写 真, 地 図	
空 中 写 真		最 も 必 要 で あ っ た 地 図		使 用 希 望 標 準		縮 尺		2 m		十 分	
7-1	写 真 縮 尺	1/20,000		縮 尺		等 高 線					
7-2	航空カメラ (F)	9cm, 15cm, 21cm, (不明)		縮 尺							
7-3	撮 影 年	2 年位前		縮 尺							
7-4	撮 影 機 関	JICA		縮 尺							
7-5	入 手 先	相手国その他の政府機関		縮 尺							
7-5-1	入 手 した も の	ネガ, ポジ, (密着)		縮 尺							
7-6	入 手 の 難 易	容易, (煩雑), 調査に支障		縮 尺							
7-7	利 用 法	バラバラ判度 (密着, 拡大) 図化, モザイク (図), 修正, 不明)		縮 尺							
7-8	写 真 の 内 容	(十分), ()		縮 尺							
7-9	使用した写真の巾	(分らない)		縮 尺							
7-10	巾が十分でない場合			縮 尺							
摘 要		見 地図及び航空写真の相手国からの国外持出しが、管理上非常に複雑であり、かつ時間 を要する。また、禁止している風も多く、地図を十分に活用できない場合があります。 JICAなどが仲介し、スムーズに借りられることができればと思います。		縮 尺							
地 域 特 性		(B.L) N11°10'~N11°35' E122°20'~E123°00'		縮 尺							
地 域 特 性		(地形) 平地, 丘陵		縮 尺							
地 域 特 性		(人文) 集落点散地		縮 尺							
地 域 特 性		(地域等) フィリピンパナイ河川流域		縮 尺							
地 域 特 性		調査に必要なたらめ、主に平地部約700km ² を必要とした。 その他山地部は1/50,000で十分であった。		縮 尺							
地 域 特 性		① 12,200 Km ² ② 2,200 Km ² (700 Km ²) パナイ河川流域面積は、2,200 Km ² であるが今回の解析目的は河川はら ん解析であるため、主に平地部約700 Km ² を必要とした。		縮 尺							
地 域 特 性		調査に必要な表示事項		縮 尺							
地 域 特 性		重要な表現事項の簡略		縮 尺							
地 域 特 性		図化面積と調査対象地		縮 尺							
地 域 特 性		入手の難易等		縮 尺							
地 域 特 性		図化時期		縮 尺							
地 域 特 性		入手先		縮 尺							
地 域 特 性		作成機関		縮 尺							
地 域 特 性		JICA		縮 尺							
地 域 特 性		JICA		縮 尺							
地 域 特 性		当調査時期の直前、直後		縮 尺							
地 域 特 性		容易に入手できた。		縮 尺							
地 域 特 性		調査に必要なたらめ (地形, 河川, 種々の目標物)		縮 尺							
地 域 特 性		水平位置 (河川) 高さ (等高線)		縮 尺							

分野 (大分類)		建設 (中分類)		交通, 運輸 (小分類)		道路		空中写真		最も必要であった地図	
7-1	写真縮尺	使用縮尺		縮尺		縮尺		縮尺		縮尺	
7-1	航空カメラ (F)	9cm	15cm, 21cm, 不明	希望標準	縮尺	縮尺	縮尺	縮尺	縮尺	縮尺	縮尺
7-2	撮影年										
7-3	撮影機関										
7-4	入手先										
7-5-1	入手したもの	ネガ, ボジ, 密着									
7-6	入手の難易	容易, 煩雑, 調査に支障									
7-7	利用法	パラパラ程度 (密着・拡大) 図化, モザイク (略, 修正, 不明)									
7-8	写真の内容	十分, ()									
7-9	使用した写真の巾	() ; 巾が十分									
7-10	巾が十分でない場合										
摘要											
地域		(地形) 平地, 丘陵, 高地		(地形) 平地, 丘陵, 高地							
		(地形) 未開地, 林地, 樹林		(地形) 未開地, 林地, 樹林							
		(地形) 都市, 集落密集地, 集落点散地, 集落のない地域		(地形) 都市, 集落密集地, 集落点散地, 集落のない地域							
		(地形) 外国北部地方全域		(地形) 外国北部地方全域							

分野 (大分類) 建設 (中分類) 交通、運輸 (小分類) 道路 (使用成果) 空中写真、地図

空中写真		最も必要であった地図		
写真縮尺	使用希望縮尺	縮尺	等高線	1/1,000,000
7-1	航空カメラ (f)	9 cm, 15 cm, 21 cm, 不明		十分
7-2	撮影年			
7-3	撮影機関			
7-4	入手先			
7-5-1	入手したもの	ネガ, ポジ, 密着		
7-6	入手の難易	容易、煩雑、調査に支障		相手国その他の政府機関
7-7	利用法	パラパラ判度 (密着, 拡大) 図化, モザイク (略, 修正, 不明)		〃 〃
7-8	写真の内容	十分, ()		不明
7-9	使用した写真の市	() : 市が十分		容易に入手できた。
7-10	市が十分でない場合			調査に必要な表示事項 ほぼ十分であった。
摘要		重要な表現事項の精度 水平位置 (道路) ① 169,000 Km ² ② 169,000 Km ² タイ国東北地方全域を対象とした道路網整備に係わるマスタープラン作成のため。		
地域特性	(B.L)	(植生) 未耕地 (原野), 耕地	(地形) 平坦地, 丘陵	(人文) 都市・集落密集地域, 集落点散在 (地域等)

分 野 (大分類) 建設 (中分類) その他 (小分類) 水道		(使用成果) 空中写真 (地 図)	
型 中 写 真		取 扱 要 項	
写真縮尺	使用縮尺	縮尺	等級
7-1	9 cm, 15 cm, 21 cm, 不明		
7-2	航空カメラ (f)	希望縮尺	等級
7-3	撮影年	標準	
7-4	撮影機関	機	要
7-5	入手先	作成機関	関
7-5-1	入手したもの	入手先	先
7-6	入手の難易	関	先
7-7	利用法	関	先
7-8	写真の内容	関	先
7-9	使用した写真の巾	関	先
7-10	巾が十分でない場合	関	先
摘要		関	先
地 域 特 性	(B.L.) E 38° ~ 40° S 3° ~ 5° (植生) 草原	関	先
地 域 特 性	(地形) 丘 原	関	先
地 域 特 性	(人文) その他 (イおよびハ)	関	先
地 域 特 性	(地域等) モンバサおよび後習地 モンバサの大都市およびその後習地 であるモンバサ地域に点在する集落 への水道用水の供給。	関	先

分野 (大分類) 建設 (中分類) 交通, 運輸 (小分類) 道路		空中写真		最も必要であった地図		
写真縮尺	使用希望標準	縮尺	等高線	1/100,000	50m	十分
7-1	写真縮尺					
7-2	航空カメラ(f)	9cm, 15cm, 21cm, 不明				
7-3	撮影年					
7-4	撮影機関					
7-5	入手先					
7-5-1	入手したもの	ネガ, ボジ, 密着				
7-6	入手の難易	容易, 煩雑, 調査に支障				
7-7	利用法	バラバラ判度(密着, 拡大) 図化, モザイク(略, 修正, 不明)				
7-8	写真の内容	十分, ()				
7-9	使用した写真の巾	() : 巾が十分				
7-10	巾が十分でない場合					
摘要		調査に必要な表示事項 調査に必要事項の精度 重要な表示事項の精度 水平位置(道路) ① 181 Km ² ② 181 Km ² (181 Km ²) ダバオ市の中の市街地全域を対象とした都市交通計画作成のため。				
地域	特性	(P.I.) N6°-58'~N7°-34' E125°-14'~125°-40'	(概生) その他(市街地)	(地形) 平坦地	(人文) 都市	(地蔵等)

分野 (大分類) 開発計画 (中分類) 地域開発 (小分類) (使用成果) 空中写真 (地)

空中写真		取も必要であった地図		
写真縮尺	写真年	使用希望標準	縮尺	取も必要であった地図
7-1 写真縮尺 1/40,000			1/6.3万	縮尺…理由…都市部のデータが古かった 対策…航空写真より修正した。 (ただし標高)
7-2 航空カメラ (f) 9cm, 15cm, 21cm, 不明			1/1万	
7-3 撮影年 1年位前			1/2.5万	
7-4 撮影機関 相手国その他の政府機関				
7-5 入手先				等高線…Spot elevation より判断した。
7-5-1 入手したもの	ネガ, ポジ, 密着			
7-6 入手の難易	容易, 煩雑, 調査に支障			相手国その他の政府機関
7-7 利用法	パラパラ判度 (密着, 拡大) 図化, モザイク (略, 修正, 不明)			
7-8 写真の内容	十分, ()			
7-9 使用した写真の中	(200 km ²) : 巾が十分			図化が古く……止むなく使用した。(植生, 道路, 建物)
7-10 巾が十分でない場合	500 km ² を必要とした。			水平位置一道路
備考	マススターン作成等の場合5万分の1程度の地形図が当初より必要となる。 JICA等でMap Centerを作り相手国政府との協定等により最新の5万分の1程度の地形図をいつも保存しておき、マッピングシステムに提供するシステムがあれば調査の進行に大いに寄与すると思われる。			① 5,000 Km ² ② 12,000 Km ² 地域計画であるため、全域の概要を知る必要があった。
地域特徴	(B.L.) 5 N - 103° E			(人文) 都市, 集落 (密着なし)
地域	(補注) 閉林, 池地, 未耕地, 耕地			(地形) 砂地, 丘陵
				(地域等) マレーシア東海岸に面した州で今まで半島マレーシアで最も開発の遅れていた州 マレーシア, トレンガヌ州

(使用成果) (空中写真) (地形)

空 中 写 真		最 も 必 要 で あ っ た 地 図		
写 真 縮 尺	写 真 縮 尺	縮 尺	縮 尺	縮 尺
7-1	~1/10,000	1/50,000	20m	分
7-2	航空カメラ(f) 9cm, 15cm, 21cm, (不明)	等高線		
7-3	撮 影 年 当調査時期の直前, 直後			
7-4	撮 影 機 関 相手国測量機関	摘 要		
7-5	入 手 先 相手国その他の政府機関	作 成 機 関 相手国その他の政府機関		
7-5-1	入手したもののネガ, ポジ, (密着)	入 手 先 "		
7-6	入手の難易 容易, 煩雑, (調査に支障)	図 化 時 期 10年位前		
7-7	利 用 法 バラバラ判度(密着, 拡大) 図化, モザイク(略, 修正, 不明)	入 手 の 難 易 等		相手国の法律等の事情から入手手続が煩雑であった。
7-8	写 真 の 内 容 十分, (曇, ブレ, ボケなどが多く判断に支障をきたした。)	調査に必要な表示事項		十分でなかった(道路, 建物, 種々の目録物)
7-9	使用した写真の巾 (スラバヤ都市圏 30km圏域) : (巾が十分)	重要な表現事項の精度		水平位置一道路, 高さ一等高級
7-10	巾が十分でない場合			①30km圏域 ②50km~80km圏域 (30km圏~80km圏)
摘 要	(意見) 地図が正確でかつ最新情報である事が前提条件だが, これは, なかなか入手困難。調査に必要なものは, 改めて現地調査及び空中写真により作成する必要がある場合がほとんど。先方は, また, どのスケールのもをどのようの準備しておくべきかなどの基本的なものも解っていない。1/50,000をちゃんと作成する。5年毎に見直し修正する。などのCrileviaをもつ必要がある。	図 化 面 積 と 測 査 対 象 地 域		理由 調査の内容が都市圏のストラクチャープロブレ作成に主題があつたため当然のことながら周辺の条件を整理する必要がある。特に農業的土地利用河川, 集落
地 域 特 性	(B.L.) E 113° S 7°	(地形) 平坦地	(人文) 都市	(地域等) インドネシア国 スラバヤ都市圏

分野 (大分類) 開発計画 (中分類) 都市再開発 (小分類) (使用成果) 空中写真, 地形図, 空中写真, 地形図
 (現況調査を進めるに当り空中写真と白地図(1/5,000, 1/2,000)を基本資料とした。広域的上位開発計画はジャカルタ首都圏(ジャホタベック首都圏)の基本都市計画図を基本資料とした。)

空中写真		級も必要であつた地図		
写真縮尺	使用中写真	使用	縮尺	等高線
7-1	~1/10,000		1/2,000	1 不十分(縮尺)
7-2	航空カメラ(f) 9cm, 15cm, 21cm, (不明)			
7-3	撮影年 10年位前		1/1,000	十分(等高線)
7-4	撮影機関 相手国機関			
7-5	入手先 "			
7-5-1	入手したもの ネガ, ポジ, (密着)			
7-6	入手の難易 (容易), 煩雑, 調査に支障			
7-7	利用法 パラパラ押度(密着(拡大)) 図化, モザイク(略, 修正, 不明)			
7-8	写真の内容 十分, (撮影した時期が古く, 経年変化が大きかったが, 止むを得ずそのまま使用した。)			
7-9	使用した写真の巾 (1 km)			
7-10	巾が十分でない場合			
摘要				
地 域	(B.L.) E106°49'35" S 6°10'37"	(地形) 平地	(人文) 都 市	(地域等) 都市のスラム化(生活環境の劣悪化)

分野 (大分類) 開発計画 (中分類) 環境保全計画 (小分類)		空中写真 (使用成果)		地形図	
空中写真		地形図		最も必要であった地図	
写真縮尺	写真カメラ (f)	縮尺	縮尺	使用希望標準	使用縮尺
7-1	~1/15,000	9cm	15cm, 21cm, (不明)	1/5万及び1/2.5万	1m 十分
7-2	航空カメラ (f)	9cm	15cm, 21cm, (不明)	等高線	不十分 (等高線)
7-3	撮影年	1	年位前		
7-4	撮影機関	相手国のその他の政府機関			
7-5	入手先	"			
7-5-1	入手したもの	ネガ, ポジ, (密着)			
7-6	入手の難易	(容易), 煩雑, 調査に支障			
7-7	利用法	パラパラ判度 (密着, 拡大) 図化, モザイク (略, 修正 (不明))			
7-8	写真の内容	(十分), ()			
7-9	使用した写真の巾	(幅30~40km) ; 巾が十分			
7-10	巾が十分でない場合	重要な表現事項の精度			
摘要	図化面積と調査対象地域	① 250 km ² ② 500 km ² PRELIMINARY STUDY (58年度) において 501 km ² を STUDY AREA とした結果, MASTER PLAN は, 260 km ² を STUDY AREA と決定した。			
地域特性	(B.L.) Lat(N) 13°40'~13°55' Long(E) 100°30'~100°45'	(地形) 平坦地	(人文) 集落点散地	(地域等) EASTERN SUBURBAN-BANGKOK	

分野 (大分類) 開発計画 (中分類) 環境保全計画 (小分類) (使用成果) 空中写真 (地)

空		中		写		真		最		も		必		要		で		あ		っ		た		地		図																
7-1	写真縮尺	1/30,000	使用縮尺	等高級	1/100,000	十分	7-2	航空カメラ(f)	9cm, 15cm, 21cm, (不明)	希望縮尺	1/10,000	7-3	撮影年	3年位前	標準	7-4	撮影機関	相手国その他の政府機関	7-5	入手先	"	7-6	入手したものの	ネガ, ポジ, (密着)	7-7	利用法	図化, モザイク(略, 修正, 不明)	7-8	写真の内容	十分, (※撮影コースの航跡図がなかったので, 調査図で一部作成した。)	7-9	使用した写真の巾	() : 巾が十分	7-10	巾が十分でない場合	重要な表現事項の精度	① 5,900 km ² ② 5,900 km ² (5,900 km ²)	摘要	図化が古く経年変化が多かったが, 止むなくそのまま使用した。十分でなかった(地形, 植生, 河川)	水平位置(河川)	(人文) 集落点散地域	(地域等) オーマン/国北部パチナコスト地区
7-1	写真縮尺	1/30,000	使用縮尺	等高級	1/100,000	十分	7-2	航空カメラ(f)	9cm, 15cm, 21cm, (不明)	希望縮尺	1/10,000	7-3	撮影年	3年位前	標準	7-4	撮影機関	相手国その他の政府機関	7-5	入手先	"	7-6	入手したものの	ネガ, ポジ, (密着)	7-7	利用法	図化, モザイク(略, 修正, 不明)	7-8	写真の内容	十分, (※撮影コースの航跡図がなかったので, 調査図で一部作成した。)	7-9	使用した写真の巾	() : 巾が十分	7-10	巾が十分でない場合	重要な表現事項の精度	① 5,900 km ² ② 5,900 km ² (5,900 km ²)	摘要	図化が古く経年変化が多かったが, 止むなくそのまま使用した。十分でなかった(地形, 植生, 河川)	水平位置(河川)	(人文) 集落点散地域	(地域等) オーマン/国北部パチナコスト地区
7-4	撮影機関	相手国その他の政府機関	撮影機関	要	等高級の表示がなかった。		7-5	入手先	"	7-6	入手したものの	ネガ, ポジ, (密着)	7-7	利用法	図化, モザイク(略, 修正, 不明)	7-8	写真の内容	十分, (※撮影コースの航跡図がなかったので, 調査図で一部作成した。)	7-9	使用した写真の巾	() : 巾が十分	7-10	巾が十分でない場合	重要な表現事項の精度	① 5,900 km ² ② 5,900 km ² (5,900 km ²)	摘要	図化が古く経年変化が多かったが, 止むなくそのまま使用した。十分でなかった(地形, 植生, 河川)	水平位置(河川)	(人文) 集落点散地域	(地域等) オーマン/国北部パチナコスト地区												

(MP) (案件) 国名記入 フィリピン……マニラ首都圏南部地区幹線道路網計画調査

分野 (大分類) 建設 (中分類) 交通, 運輸 (小分類) 道路		空中写真		最も必要であった地図		
分		使用希望標準	縮尺	縮尺	縮尺	縮尺
7-1	写真縮尺	1/10,000				十分
7-2	航空カメラ (f)	9 cm, 15 cm, 21 cm, (不明)				
7-3	撮影年	当調査時期の直前直後 (1978年撮影補足はそれ以前)				
7-4	撮影機関	相手国のその他の政府機関				
7-5	入手先	"				
7-5-1	入手したものの	ネガ, ポジ, (密着)				
7-6	入手の難易	容易, (煩雑), 調査に支障 = (印画紙が不足, 日本から持参した。)				
7-7	利用法	パラパラ判度 (密着, 拡大) 4 (略モザイクを作成した) 図化, モザイク (略, 修正, 不明)				
7-8	写真の内容	十分, (撮影した時期が古く, 経年変化が大きかったが, 現地踏査で補足/改正した。)				
7-9	使用した写真の巾	(プリントの枚数を多くして補った。) ; 巾が十分				
7-10	巾が十分でない場合					
摘要						
地域		(E.L.L) E 121°-00 N 14°-24 (植生) 未耕地, 耕地, その他 (都市), 樹林				(地形) 平坦地, 丘陵地 (人文) 都市, 集落点散地域, 集落のない地域 (地域等) ルソン島, マニラ首都圏のうち南部を含め隣接する Cavite 州の北部

分野 (大分類)		開発計画 (中分類)		都市開発交通運輸 (小分類)		道路, 橋梁, 鉄道, 航空, 港湾 (総合交通)		空中写真 (使用成果)		地図	
空		中		写		真		最		も	
必要		必要		必要		必要		必要		必要	
図		図		図		図		図		図	
7-1	写真縮尺	~1/10,000									
7-2	航空カメラ(f)	9cm, 15cm, 21cm, 不明									
7-3	撮影年	調査当時より5年前									
7-4	撮影機関	相手国測量機関									
7-5	入手先	"									
7-5-1	入手したものの	ネガ, ボジ, 密着, 密着									
7-6	入手の難易	容易, 煩雑, 調査に支障									
7-7	利用法	バラバラ程度(密着, 拡大) 図化, モザイク(路, 修正, 不明)									
7-8	写真の内容	十分, ()									
7-9	使用した写真の巾	() : 巾が十分									
7-10	巾が十分でない場合	重要な表現事項の精度 ① 214 Km ² ② 1,750 Km ² 理由: メダンドン市における交通網のマスタープラン作りであったので、原因は必要が広がったことと、広域調査の精度が低かったことと、調査した上でこのこととで、直線距離ではなかった。									
摘要		図化面積と調査対象地域		入手の難易等		図化が古く経年変化が多かったので、止むなくそのまま使用		1/100,000		十分	
地		域		特性		(B.I.)		(人文)		市	
域		特性		(配生) 遊地, 未耕地, 樹林		(地形) 平坦地		(地域等)		インドネシアメダンドン市とその周辺地域	

分野 (大分類) 建設 (中分類) 交通, 運輸 (小分類) 鉄道		空中写真		空中写真, 地図		最も必要であった地図	
写真縮尺	航空カメラ (f)	使用希望縮尺	縮尺	3 m又はFeet	不十分 (縮尺)	1/63,000	1/25,000
7-1		9 cm, 15 cm, 21 cm, 不明	等高線	1"	(対策) 何もできなかった。 (等高線)	1"	1"
7-2			標準	1"	"	1"	"
7-3			撮影機関	要	(縮尺) (理由) 地形が不確か。 (等高線) 標高物, 及び排水計画のためには不十分		
7-4			入手先	作成機関	相手国のその他の政府機関		
7-5-1		ネガ, ポジ, 密着		入手先	相手国測量機関		
7-6		容易, 煩雑, 調査に支障		図化時期	20年位前		
7-7		パラパラ判度(密着, 拡大) 図化, モザイク(略, 修正, 不明)		入手の難易等			
7-8		十分, ()		調査に必要な表示事項			
7-9		() : 巾が十分		重要な表現事項の精度	使用した地図の規格精度→ルート選定, 設計		
7-10		巾が十分でない場合		図化面積と調査対象地域	① 550 km × 幅 2 km		
摘要				(地形) 平坦地, 丘陵, 急峻	(人文) 集落のない地域 集落点放地域		(地域等) マレー半島
地		(植生) 湿地, 未耕地, 樹林					

分野 (大分類) 建設 (中分類) 交通, 運輸 (小分類) 鉄道		空中写真		最も必要であった地図	
分		写真縮尺	使用希望標準	縮尺	十分
7-1				1/25,000	
7-2		航空カメラ (f) 9cm, 15cm, 21cm, 不明		等高線	
7-3		撮影年			
7-4		撮影機関			
7-5		入手先		要	
7-5-1		入手したもの	ネガ, ポジ, 密着	作成機関	相手国測量機関
7-6		入手の難易	容易, 煩雑, 調査に支障	入手先	市販
7-7		利用法	パラパラ判度 (密着, 拡大) 図化, モザイク (略, 修正, 不明)	図化時期	3 年位前
7-8		写真の内容	十分, ()	入手の難易等	容易に入手できた。
7-9		使用した写真の巾	() : 巾が十分	調査に必要な表示事項	ほぼ十分であった (道路, 鉄道, 行政界)
7-10		巾が十分でない場合		重要な表現事項の精度	水平位置 - (道路) ① 160 Km × 幅 1 Km ② 650 Km ² (650 Km ²) 現状土地利用と将来土地利用計画図の関係を把握する。
摘要				図化面積と調査対象地域	
地域		(R.L.) E 107° S 6°		(地形) 平坦地	(人文) 都市 (地域等) インドネシア, ジャカルタ

分野 (大分類) 開発計画 (中分類) 地域開発 (小分類) (使用成果) 空中写真, 地図

空		中		写		真		最も必要であった地図				
写真縮尺	写真縮尺	航空カメラ (f)	航空カメラ (f)	縮尺	縮尺	縮尺	縮尺	50 Feet	1/50,000 又は1/60,000	十分 (縮尺)	十分 (縮尺)	不十分 (等高線)
7-1												
7-2			9 cm	15 cm	21 cm	不明						
7-3												
7-4												
7-5												
7-5-1												
7-6												
7-7												
7-8												
7-9												
7-10												
摘要												
地域												

等高線) 各別プロジェクト毎に既存の大縮尺地図又は数値表, グラフを
 複写した。既存の資料の精度は必ずしも一致しない。また, study
 が重要なプロジェクトは大部分は一応目的に合致する精度であった。

作 成 機 関 相手国測量機関

入 手 先 “

図 化 時 期 不 明

入 手 の 難 易 等 容易に入手できた。

調査に必要な表示事項 ほぼ十分であった(地形, 植生, 河川)

重要な表現事項の精度 高さ一等高線

図 化 面 積 と 調 査 対 象 地 域 ②83万km² (必要とした範囲)

(地形) (植生) (人文) (地域等)

分野 (大分類)		開発計画 (中分類)		その他地域開発 (小分類)		砂防計画		空中写真		必要であつた地図	
建設		その他		その他		空中写真		縮尺		縮尺	
7-1	写真縮尺	1/20,000						1/25,000	10 m	不十分	
7-2	航空カメラ (f)	9 cm	15 cm	21 cm	不明						
7-3	撮影年	3 年位前									
7-4	撮影機関	相手国測図機関									
7-5	入手先	相手国その他の政府機関									縮尺 (理由) 現地の地形判読上さらに大きい縮尺を必要とした。 (対策) 現地調査等でおきなつた。 等高線 (対策) そのままの縮尺で仕方がない。
7-5-1	入手したものの	ネガ, ポジ, 密着									JICA
7-6	入手の難易	容易, 煩雑, 調査に支障									JICA
7-7	利用法	パラパラ判度 (密着), 拡大 図化, モザイク (略, 修正, 不明)									3 年位前
7-8	写真の内容	十分, ()									容易に入手できた。
7-9	使用した写真の巾	() : 巾が十分									ほぼ十分であった。
7-10	巾が十分でない場合										水平位置 河川, 高さ 等高線 ① (300 Km ²) ② (1,500 Km ²) 詳細は不明。 地図に関する質問は朝日新聞社に問い合わせして下さい。
摘要											
地域	特性	(B.I.) N 13° E 123°	(植生)	未耕地 (原野)				(人文)	集落点散地域		(地域等) (活火山山麓), フィリピン 共和国, ルソン島南部
								(地形)	急峻		

分野 (大分類)		開発計画 (中分類)		地域開発 (小分類)		使用成果 (空中写真, 地図)	
空		中		写		真	
写真縮尺	1/20,000	航空カメラ (f)	9cm, 15cm, 21cm, 不明	撮影年	3 年位前	撮影機関	第三国機関 (カナダ)
入手したもの	ネガ, ポジ, 密着	入手したものの難易	容易, 煩雑, 調査に支障	利用法	パラパラ判度 (密着, 拡大) 図化, モザイク (略, 修正, 不明)	写真の内容	十分, ()
使用した写真の巾	(3,000 km ²) : 巾が十分	巾が十分でない場合		摘要			
7-1	写真縮尺	1/20,000		撮影年	3 年位前	撮影機関	第三国機関 (カナダ)
7-2	航空カメラ (f)	9cm, 15cm, 21cm, 不明		入手したもの	ネガ, ポジ, 密着	入手したものの難易	容易, 煩雑, 調査に支障
7-3	撮影年	3 年位前		利用法	パラパラ判度 (密着, 拡大) 図化, モザイク (略, 修正, 不明)	写真の内容	十分, ()
7-4	撮影機関	第三国機関 (カナダ)		使用した写真の巾	(3,000 km ²) : 巾が十分	巾が十分でない場合	
7-5	入手したもの	ネガ, ポジ, 密着		摘要			
7-5-1	入手したものの難易	容易, 煩雑, 調査に支障		最も必要であった地図	使用希望縮尺	1/50,000	100 Feet
7-6	入手したものの難易	容易, 煩雑, 調査に支障		使用標準	1/50,000		不十分 (縮尺) 十分 (等高線)
7-7	利用法	パラパラ判度 (密着, 拡大) 図化, モザイク (略, 修正, 不明)		摘要	縮尺 (理由) オリジナルの入手が出来ず, 青焼きの為, 不詳明であった。 (対象) 根拠よく, 地図に色塗り等をして, 読図した。		
7-8	写真の内容	十分, ()		作成機関	第三国機関		
7-9	使用した写真の巾	(3,000 km ²) : 巾が十分		入手先	相手国測量機関		
7-10	巾が十分でない場合			図化時期	20 年位前		
摘要				入手の難易等	容易に入手できた。		
地域特性	(B.L) B26°10' ~ 28°10' / L 85°30' ~ 88°10'	(植生) 耕	地	調査に必要な表示事項	その他 (地形, 道路, 種々の目標物)		
				重要な表現事項の精度	水平位置一河川, 高さ一等高線		
				図化面積と調査対象地域	① 3 万 km ² ② 6 万 km ² (6 万 km ²) 発電ダム計画に使用するため。築水面積がカバールされる必要がある。必須である。		
地域	(地形) 高	地	(地域等) コシ川流域 (ネパール 東北部)				

分野 (大分類) 建設 (中分類) 水資源 (小分類) かんがい (使用成果) 空中写真 (地)		最も必要であった地図	
開発計画 (大分類)	建設 (中分類)	水資源 (小分類)	かんがい (使用成果)
空中写真	真	縮尺	地図
7-1	写真縮尺		1/10,000 不十分
7-2	航空カメラ (f)	9 cm, 15 cm, 21 cm, 不明	1/2500 0.5 m
7-3	撮影年		1/5,000 1 m
7-4	撮影機関		縮尺理由.....平坦地であるため, 等高線間隔の密なものが多い。 対象.....航空写真関化に加えて, 現地測量でチェックする。 等高線.....特になし。
7-5	入手先		JICA
7-5-1	入手したもの	ネガ, ポジ, 密着	JICA
7-6	入手の難易	容易, 煩雑, 調査に支障	JICA
7-7	利用法	パラパラ判度 (密着, 拡大) 関化, モザイク (略, 修正, 不明)	当調査時期の直前
7-8	写真の内容	十分, ()	相手国の法律等の事情から入手範囲が煩雑であった。
7-9	使用した写真の巾	() : 巾が十分	ほぼ十分であった。(河川, 道路, 鉄道)
7-10	巾が十分でない場合		高さ, 標高 ① (240 km ²) ② (500 km ²) (200 km ²) 排水の流域面積分を入れなければならない。
摘要			関化面積と調査対象地域
地域特性	(B.L) E 7° 30' N 36° 50'	(植生) 灌地	(地形) 平坦地
			(人文) 集落のない地域 (地域等) 排水をまとし, かんがいのいも加える。 アルジェリア国アンバナナ郡 (地中海沿岸)

分野 (大分類) 建設 (中分類) その他 (小分類) 飲料水及び牧畜用水開発 (使用成果) 空中写真 (地) 図

空 中 写 真		最 も 必 要 で あ っ た 地 図		
写 真 縮 尺	使 用 希 望 縮 尺	等 高 線	1/20 万	40 m
7-1				
7-2	航空カメラ (f) 9 cm, 15 cm, 21 cm, 不明		1/5 万	5 m
7-3	撮 影 年		1/2.5 万	5 m
7-4	撮 影 機 関			
7-5	入 手 先	摘 要		
7-5-1	入手したもの	縮尺…十分 等高線…不十分 対策…上下等高線の比例配分		
7-6	入手の難易	作成機関		
7-7	利用法	入手先		
7-8	写真の内容	図 化 時 期		
7-9	使用した写真の巾	入 手 の 難 易 等		
7-10	巾が十分でない場合	調査に必要な表示事項		
摘 要		重要な表現事項の精度		
地 域 特 性	(B.L)	図 化 面 積 と 調 査 対 象 地 域		
	(植生) 砂漠, 未耕地	理由…地下水調査は区域的判断が必要。大局的に平坦地形のため等高線間隔を狭くしなければ局所の計画を立てにくい。地下水面、静水位等の測定値、それらが等高線のなす流域的な静水位等高線図が作成されない。		
	(地形) 平坦地	① 70,000 Km ² ② 70,000 Km ²		
	(人文) 集落点散地域	水平位置 (目標物)		
	(地域等) マリ共和国, 第7経済区	ほぼ十分 (植生, 道路, 地名)		

(M.P) (案件) 署名記入 フィリピン.....マニラ首都圏都市交通計画

分野 (大分類)		開発計画		空中写真		最も必要であった地図	
		都市開発		交通, 運輸, その他 (小分類)		道路, 公共交通路線計画 (使用成果)	
		画設		空中写真		地図	
7-1	写真縮尺	その他 (1/0.5万) (1/3.2万)		使用縮尺	1/25,000	不十分	
7-2	航空カメラ	9cm, 15cm, 21cm, 不明		希望縮尺			※ (等高線は入っていない)
7-3	撮影年	1/5,000; 4~5年前, 1/32,000; 2年前		標準			
7-4	撮影機関	その他 (相手国, 民間企業)		摘要			縮尺 (理由) 道路のネットワーク, 水路河川, 行政界が入っている。それ以外の土地利用地形等は全く入っていない。 (対策) 調査目的が交通計画があるので, 適宜現地調査及び補集をしながら用いた。
7-5	入手先	相手国その他の政府機関		作成機関			相手国その他の政府機関
7-5-1	入手したものの	ネガ, ポジ, 密着		入手先			"
7-6	入手の難易	容易, 煩雑, 調査に支障		図化時期	8年前		
7-7	利用法	パラパラ判度 (密着, 拡大) 図化, モザイク (略, 修正, 不明)		入手の難易等			容易に入手できた。
7-8	写真の内容	十分, ()		調査に必要な表示事項			十分であった。(地形, 植生, 道路)
7-9	使用した写真の巾	(マニラ首都圏全域)		重要な表示事項の精度			水平位置 (地物)
7-10	巾が十分でない場合			函化面積と調査対象地	① 630 km ² ② 630 km ² (630 km ²)		
摘要				(地形) 平均		(人文) 都市	
地域特性		(B.L.) E121° N14.5° (植生)		(地域等) フィリピン国の首都, マニラ首都圏 (4市13行政区)			

(M.P) (案件) 国名記入 インドネシア.....スラバヤ都市圏都市計画調査

分野 (大分類) 開発計画 (中分類) 地域開発 (小分類)		最も必要であつた地図	
空 中 写 真		使用	縮尺
7-1	写真縮尺	希望	等高線
7-2	航空カメラ (f)	標	
7-3	撮影年	摘	要
7-4	撮影機関	作	成
7-5	入手先	入	手
7-5-1	入手したもの	図	化
7-6	入手の難易	期	
7-7	利用法	入	手
7-8	写真の内容	測	定
7-9	使用した写真の巾	重	要
7-10	巾が十分でない場合	化	面
摘要		対	象
地 域 特 性	(B.L.L)	(地形)	(人文)
	(相生)		(地域等)

分野 (大分類) 建設 (中分類) その他 (小分類)		航空写真		最も必要であった地図	
道路, 空港, 陸橋, 海運, 内陸パイプラインを含む全国総合交通計画の策定		航空写真		航空写真 (地形)	
7-1	写真縮尺	9 cm	15 cm, 21 cm, 不明	1/1,000,000	500 Feet
7-2	航空カメラ (f)	9 cm	15 cm, 21 cm, 不明	1/250,000	1/250,000
7-3	撮影年				
7-4	撮影機関				
7-5	入手先				
7-5-1	入手したもの		ネガ, ポジ, 密着		
7-6	入手の難易		容易, 煩雑, 調査に支障		
7-7	利用法		パラパラ判度 (密着, 拡大) 図化, モザイク (略, 修正, 不明)		
7-8	写真の内容		十分, ()		
7-9	使用した写真の市		() : 巾が十分		
7-10	巾が十分でない場合				
7-11	調査				
7-12	地域特性	(R.L.) N 5° S 5° E 35° ~ 41°	(植生) 草原, 耕地, 樹林	(人文)	(地域等) ケニア

分野 (大分類) 建設 (中分類) その他 (小分類)		空中写真				最も必要であった地図				
写真縮尺	航空カメラ (f)	縮尺	使用希望標準	縮尺	等高線	縮尺	縮尺	縮尺	縮尺	
7-1							1/1,000,000		不十分	
7-2		9cm, 15cm, 21cm, 不明								
7-3										
7-4										
7-5										
7-5-1										
7-6										
7-7										
7-8										
7-9										
7-10										
摘要		縮尺 (理由) 道路網計画には 1/250,000 がある方がよい。 (対策) ケニア 国運輸通信省所有の 1/250,000 の道路地図を用いた。								
地域特性		相手国測量機関, 第三国機関 相手国測量機関, 相手国その他の政府機関, 市販 5 年位前 容易に入手できた。								
調査に必要な表示事項		ほぼ十分である (地形, 鉄道, 地名, 道路)								
重要な表示事項の精度		水平位置 (道路) ① 500,000 Km ² ② 500,000 Km ²								
図化面数と調査対象地域		(地形) (人文) (地威等) ケニア 7 国								

分野 (大分類) 建設 (中分類) その他 (小分類) 全モードの交通体系 (使用成果) 空中写真 地図			
空中写真		最も必要であった地図	
写真縮尺	航空カメラ (f)	使用希望標準	縮尺
7-1	写真縮尺		1/100万
7-2	航空カメラ (f)		等高線
7-3	撮影年		
7-4	撮影機関		
7-5	入手先		
7-5-1	入手したもの		
7-6	入手の難易		
<p>空中写真</p> <p>ナガ, ポジ, 密着</p> <p>容易, 類雑, 調査に支障</p>		<p>要</p> <p>作成機関</p> <p>入手先</p> <p>図化時期</p> <p>入手の難易等</p> <p>調査に必要な表示事項</p> <p>重要な表現事項の精度</p> <p>図化面積と調査対象地域</p>	
<p>7-5-1 入手したもの</p> <p>7-6 入手の難易</p> <p>全国総合交通計画の内, 経路調査, 需要予測を担当した。 したがって, 必要な情報は, disbuat (原程度) 別の社会経済指標および, ネットワークデータである。ネットワークデータは, 各モードの担当者が準備したため, 当方としては地図をそれほど用いなかった。 (1) 州別 (全四州) の地図 (〜1/100万程度と思われる。) (2) oxford map (A 4版で, 種々の社会経済指標, 交通ネットワークが整理されている。) なお, 探照資料一式を JICA に納品しているため, 地図の正式名称は, JICA に関し合せられたし。</p>		<p>(パキスタンを4州にわけた州別の地図) 相手国測量機関, 第三国機関 (A 4版の oxford map)</p> <p>不明</p> <p>容易に入手できた。</p> <p>ほぼ十分であった。(道路, 鉄道, その他 (district) 界)</p> <p>①全四km² ~60万 ②全四km²</p>	
<p>摘要</p> <p>地城特性 (B.L.)</p>		<p>(地形)</p> <p>(人文)</p> <p>(地域等) 全 国</p>	

分野 (大分類)	開発計画建設 (中分類)		地域別資源 (小分類)		発電 (使用成果)		空中写真		地形図	
	写真縮尺	航空カメラ (f)	縮尺	等高線	使用希望標準	縮尺	等高線	縮尺	等高線	
7-1	1/50,000							1/50,000	20 m	8-1 (理由) 地形図として整備されていない。土地利用図を使用してため。(対策) 地形図として作成された。10万分の1と併用した。
7-2		9 cm, 15 cm, 21 cm, 不明						1/10,000	10 m	8-2 (理由) 水準点 (spot height) を参考とした。
7-3		不明						1/25,000	10 m	
7-4	撮影機	第三国機関								
7-5	入手先	相手国のその他の政府機関								
7-5-1	入手したもの	ネガ, ポジ, 密着								
7-6	入手の難易	容易, 煩雑, 調査に支障								
7-7	利用法	パラパラ判度 (密着, 拡大) 図化, モザイク (略, 修正, 不明)								
7-8	写真の内容	十分, (撮影した時期が古く, 経年変化が大きかったが, 止むを得ずそのまま使用した。)								
7-9	使用した写真の巾	() : 巾が十分								
7-10	巾が十分でない場合									
摘要	既成図は, 水準点の基準値が不明で整合性が不明で国土基地図 (5万分の1) の作成が望まれます。									
地域特性	(B.L) E 103°49'00" ~ 105°25'00" S 3°45'00" ~ 5°50'00"		(植生) 未耕地 (原野) 耕地, 樹林		(地形) 丘陵		(人文) 集落点散地域		(地域等) 天然湖 (ラナウ湖) が (コメリン川) の起点となっている。コメリン川	

分野 (大分類) 農業		開発計画		画設		地域開発		発電		(使用成果)		空中写真		地形図	
		(中分類)		(小分類)		かんがい						地形図			
7-1	写真縮尺	1/50,000								1/50,000		20 m			
7-2	航空カメラ (f)	9 cm, 15 cm, 21 cm, (不明)								1/10,000		10 m		等高線	
7-3	撮影年	不明								1/2.5万		10 m		水準点 (Spot height) を参考とした。	
7-4	撮影機関	第三国機関													
7-5	入手先	相手国その他の政府機関												縮尺 (理由) 地形図として整備されていない, 土地利用図を使用したため (対策) 地形図として作成された。10万分の1と併用した。	
7-5-1	入手したもの	ネガ, ポジ, (密着)												第三国機関	
7-6	入手の難易	容易, 煩雑, (調査に支障)												相手国その他の政府機関	
7-7	利用法	パラパラ判度 (密着, 拡大)												不明	
7-8	写真の内容	図化, モザイク (略, 修正, 不明)												申込手続をしてから, 入手時期まで相当の日数を要し調査に支障をきたした。	
7-9	使用した写真の巾	() : 巾が十分												図化 (地形, 道路, 種々の目録物, 地名)	
7-10	巾が十分でない場合													水平位置 (河川) 高さ (等高線)	
摘要		既成図は水準点の基準値が不明で整合性を持つ国士基本図 (5万分の1) の作成が望まれます。												① 1,200 Km ² ② 5,500 Km ²	
地域特性		(B.1.) E103°49'00"~105°25' S3°45'00"~5°06'00"		(植生) 米耕地 (原野) 耕地, 樹林										(人文) 集落点散地域	
地域														(地域等) の天然湖 (ラナウ湖) が (120 Km ² のコメリン川の始点となっており。コメリン川流域)	

分野 (大分類) 建設 (中分類) 画設 (小分類) 其他 地域開発		縮尺		縮尺		縮尺		縮尺		縮尺		縮尺		縮尺	
開発計画		1/20,000		9cm, 15cm, 21cm, 不明		12年位前		1/50,000		1/10,000		1/10,000		1/10,000	
建設		航空カメラ(f)		縮尺		縮尺		縮尺		縮尺		縮尺		縮尺	
建設		航空カメラ(f)		縮尺		縮尺		縮尺		縮尺		縮尺		縮尺	
7-1	写真縮尺	1/20,000													
7-2	航空カメラ(f)	9cm, 15cm, 21cm, 不明													
7-3	撮影年	12年位前													
7-4	撮影機関	相手国のその他の政府機関													
7-5	入手先	〃													
7-5-1	入手したもの	ネガ, ポジ, 密着													
7-6	入手の難易	容易, 煩雑, 調査に支障													
7-7	利用法	パラパラ判度(密着, 拡大) 図化, モザイク(略, 修正, 不明)													
7-8	写真の内容	十分(撮影した時期が古く, 経年変化が大きかったが止むを得ずそのまま使用した。袋, プル, ボケなどが多く判読に支障をきたした。)													
7-9	使用した写真の巾	(調査地区のほぼ全部(40km)) : 巾が十分													
7-10	巾が十分でない場合														
摘要															
地域特性		(B.L) S27°10'~20' W56°25'~57°10'	(植生) 湿地 未耕地(原野), 耕地		(地形) 平坦地		(人文) 集落点散地		(地域等) ヤンレンクタダム隣接地域						

分野 (大分類) 建設 (中分類) 交通、運輸 (小分類) 鉄道 (使用成果) 空中写真、地形図		最も必要であった地形図	
写真縮尺	空中写真	使用希望標準	縮尺
7-1	写真縮尺	1/6.3万	50 Feet 十分
7-2	航空カメラ (f)	9 cm, 15 cm, 21 cm, 不明	等高線
7-3	撮影年		
7-4	撮影機関		
7-5	入手先		要
7-5-1	入手したもの	ネガ, ポジ, 密着	作成機関
7-6	入手の難易	容易, 煩雑, 調査に支障	入手先
7-7	利用法	パラパラ判度 (密着, 拡大) 図化, モザイク (略, 修正, 不明)	図化時期
7-8	写真の内容	十分, ()	入手の難易等
7-9	使用した写真の巾	() : 巾が十分	調査に必要な表示事項
7-10	巾が十分でない場合		重要な表示事項の精度
摘要	土地形図の内容は(1)の表の項目が全て表示された地形図が望ましい。		地形図対象地域
地域特性	(B.I.) (植生)	(地形)	(人文)
			(地域等) マレーシア半島全域

分野 (大分類)	開発計画 (中分類)		建設 (小分類)		港		空中写真 (使用成果)		空中写真 (地図)					
	建設	運輸	空港	陸	港	港	港	港	港	港				
7-1	写真縮尺	1/25,000	空中写真	真	最	も	必	要	で	あ	っ	た	地	図
7-2	航空カメラ (f)	9 cm, 15 cm, 21 cm, (不明)	使用希望標準	縮尺	等高線	2.0 m	1/10,000	十分だった。						
7-3	撮影年	不明	摘要											
7-4	撮影機	JICA	摘要											
7-5	入手先	相手国測量機関	作成機	関	自	社								
7-5-1	入手したもの	ネガ, ポジ, (密着)	入手先	期	自	社								
7-6	入手の難易	(容易), 煩雑, 調査に支障	図化時期		当	調	査	時	期	の	直	前	, 直	後
7-7	利用法	パラパラ判度 (密着, 拡大)	入手の難易等		容	易								
7-8	写真の内容	(図化), モザイク (略, 修正, 不明)	調査に必要な表示事項		地形, 道路, 種々の目標物									
7-9	使用した写真の巾	(十分), (巾が十分)	重要な表現事項の精度		ほぼ十分									
7-10	巾が十分でない場合		図化面積と調査対象地域		36,000 Km ² 港湾の背後図が範囲で, 今日には Region II がその背後図であり, その経済基礎調査を行った。									
摘要			(地形) 丘	陵	(人文) 集落点散地域									(地域等)
地域	特性	(B.L.)	(植生) 未耕地 (原野)											

分野 (大分類)		開発計画 (中分類)		地域開発 (小分類)		調査項目		調査結果	
		航空		交通・運輸		航空写真		空中写真, 地図	
		航空写真		航空写真		航空写真		航空写真	
7-1	写真縮尺					使用縮尺		1/5,000	20 m
7-2	航空カメラ (f)	9 cm, 15 cm, 21 cm, 不明				希望縮尺			十分だった
7-3	撮影年					標準			
7-4	撮影機関					摘要			
7-5	入手先					作成機関			相手国のその他の政府機関
7-5-1	入手したもの	ネガ, ポジ, 密着				入手先		同上	
7-6	入手の難易	容易, 煩雑, 調査に支障				図化時期		不明	
7-7	利用法	パラパラ判度 (密着, 拡大) 図化, モザイク (略, 修正, 不明)				入手の難易等		容易	
7-8	写真の内容	十分, ()				調査に必要な表示事項		地形, 道路, 種々の目録物	
7-9	使用した写真の巾	() : 巾が十分				重要な表現事項の精度		ほぼ十分	
7-10	巾が十分でない場合					図化面積と調査対象地域		350,000 km ² 港湾の背後区の範囲で, 今回コリマーマ州とハリス州がその背後区であり, その経済基礎調査を行った。	
摘要						地形) 丘陵		(人文) 都市	(地蔵等)
地域特性		(B.L)		(船生) 盛地					

別冊一 1 調査票

海外における開発調査事業に必要な地形図に関する実態調査

調 査 票

(M/P調査用) (F/S調査用)

海外における開発調査事業に必要な地形図に関する実態調査

調査票

整理番号	
------	--

会社名		調査日	昭和	年	月	日
電話番号	—	担当者				⑤

I 調査対象物件

II 「I. 調査対象物件」について下記の設問にお答え下さい。

問1. A～Eのうち該当するものを○で囲んで下さい。

	マスタープラン (M/P)	フィージビリティ (F/S)	概略設計 (Pre/D)
A	101 1		
B		102 2	
C			103 3
D	104 4		
E		105 5	

問2. セクター別実施時期(年月)を西歴で記入して下さい。

M/P	F/S
~	~

問3. 調査対象の範囲を記入して下さい。(、、 どちらかに御記入下さい。)

1. プロジェクトの範囲(広さ)
 311 面的なもの (km²)
 312 線状的なもの (km) × 幅 (km)
2. 必要とした広域調査範囲(広さ)
 321 面的なもの (km²)
 322 線状的なもの (km) × 幅 (km)
- ※: 直接的なプロジェクト・サイト
 ※※: たとえばプロジェクトの影響圏として社会・経済調査を行った圏域など。

問4. どのセクターに属しますか。(○印で囲んで下さい。)

1. 開発計画..... 401 地域開発 402 都市開発 403 都市再開発 404 環境保全計画
2. 建設
 1) 水資源..... 411 ダム 412 かんがい 413 発電 414 河川
- 2) 交通、運輸..... 421 道路 422 橋梁 423 鉄道 424 空港、港湾
- 3) その他..... 430

問5. プロジェクト地域を記入し、それぞれ該当するものを○印で囲んで下さい。

プロジェクト地域	植生(1)	地形(2)	人	文(3)	経緯度	その他(プロジェクト地域の特長に関する特記事項)
	511 <input type="checkbox"/> 砂漠 <input type="checkbox"/> 512 <input type="checkbox"/> 草原 <input type="checkbox"/> 513 <input type="checkbox"/> 湿地 <input type="checkbox"/> 514 <input type="checkbox"/> 未耕地(原野) <input type="checkbox"/> 515 <input type="checkbox"/> 耕地 <input type="checkbox"/> 516 <input type="checkbox"/> 樹林 <input type="checkbox"/> 517 <input type="checkbox"/> その他()	521 <input type="checkbox"/> 平地 <input type="checkbox"/> 522 <input type="checkbox"/> 丘陵 <input type="checkbox"/> 523 <input type="checkbox"/> 急峻 <input type="checkbox"/> 524 <input type="checkbox"/> 高地 <input type="checkbox"/> 525 <input type="checkbox"/> その他()	531 <input type="checkbox"/> 都市 <input type="checkbox"/> 532 <input type="checkbox"/> 集落密集地域 <input type="checkbox"/> 533 <input type="checkbox"/> 集落点散地域 <input type="checkbox"/> 534 <input type="checkbox"/> 集落のない地域 <input type="checkbox"/> 535 <input type="checkbox"/> その他()			

注. 経緯度欄: 広域にわたるものは、○°-○'~○°-○'のように御記入下さい。

問6. ステージ別を使用した地形図等についてお答え下さい。

1. M/P調査で次のどの測量成果を使用されましたか。(○印で囲んで下さい。)
- 611 空中写真 612 地図 613 何も使用しない。(どんな基本資料を用いられましたが、理由なども併せてお答え下さい。)

2. F/S調査で次のどの測量成果を使用されましたか。(○印で囲んで下さい。)

621

空中写真

622

地形図

623

何れも使用しない。(どんな基礎資料を用いられましたか、お答え下さい。)

- _____ }
1. 問6で「何も使用しない」とお答えの方は、これで終了です。御多忙中、御協力有りがございました。
2. その他の方は、M/P調査かF/S調査の設問に進んで下さい。なお、M/PとF/Sの両方実施された場合、それぞれの御担当の方がお答え下さい。 }
_____ }

F/S 調 査 用

問7. 使用された地図の規格、精度等についてお答え（具体的な記入、及び○印で囲むなど）下さい。

7-1 使用された各種の地図を目的・用途別に分け、重要なものから順に5種類（5項目）以内を選び、目的・用途別をA～Eの記号に区分して記入して下さい。

A	
B	
C	
D	
E	

↑ 重要度

例示

- A. (適地選定)
- B. (ルート選定)
- C. (設計)
- D. (土量計算)
- E. (土地利用判別)

注 1) 例示のように、当案件調査における工程別等で最も重要な目的、用途の順にその目的用途を書いて下さい。
 2) ベースマップとしてあげられる案件については、A(ベースマップ)のように御記入下さい。
 3) 以降の設問でA～Eは上記の区分に使用された地形図を意味します。

7-2 使用した地区の縮尺、等高線間隔についてお答え下さい。

設問項目	A	B	C	D	E
(1) 縮尺について					
(イ) 縮尺はいくらでしたか	() 万分の1	() 万分の1	() 万分の1	() 万分の1	() 万分の1
(ロ) それで十分でしたか	はい、いいえ	はい、いいえ	はい、いいえ	はい、いいえ	はい、いいえ
(ハ) まにあが、よくをいえばこの縮尺がよかった	() 万分の1	() 万分の1	() 万分の1	() 万分の1	() 万分の1
(ニ) [※] この目的・用途には、この縮尺が最もぞましい	() 万分の1	() 万分の1	() 万分の1	() 万分の1	() 万分の1
(2) 等高線間隔について					
(イ) 等高線間隔は、いくらでしたか	() m又はFeet	() m又はFeet	() m又はFeet	() m又はFeet	() m又はFeet
(ロ) それで十分でしたか	はい、いいえ	はい、いいえ	はい、いいえ	はい、いいえ	はい、いいえ
(ハ) まにあが、よくをいえばこの間隔がよかった	() m又はFeet	() m又はFeet	() m又はFeet	() m又はFeet	() m又はFeet
(ニ) [※] この目的・用途にはこの間隔が最もぞましい	() m又はFeet	() m又はFeet	() m又はFeet	() m又はFeet	() m又はFeet
(3) 前問(1)(ロ)で“いいえ”と答えられた方は、理由欄に簡明かつ適宜な表現で、その理由を書いて下さい。また対策欄には(3)の表から選んで下さい	(1)理由	(1)理由	(1)理由	(1)理由	(1)理由
(4) 前問(2)(ロ)で“いいえ”と答えられた方は、理由欄に簡明かつ適宜な表現で、その理由を書いて下さい。また対策欄には(4)の表から選んで下さい	(1)理由	(1)理由	(1)理由	(1)理由	(1)理由
	(2)対策	(2)対策	(2)対策	(2)対策	(2)対策

※ 本案件の特殊性を含まない標準的な場合について御記入下さい。

(3)の表

(対策)

- ① 他の縮尺()の地図によった)の地図によった)を相手国にやらせた)
 ② 他の資料()によった)によった)の資料()
 ③ 何もできなかった) ()
 ④ ()
 ⑤ 何もできなかった)
 ⑥ ()

(4)の表

(対策)

- ① 実測()を自社で行った)を相手国にやらせた)
 ② 実測()
 ③ 他の地図()によった)
 ④ 他の資料()
 ⑤ 何もできなかった)
 ⑥ ()

7-3 使用した地図の作成機関、時期等についてお答え下さい。

設問項目	A	B	C	D	E
(1) 地図の区分					
(1) どこが作成しましたか。					
(2) (1)の表から選んで下さい。					
(2) どこから入手しましたか。					
(2) (1)の表から選んで下さい。					
(3) 何の目的で作られた図ですか。					
(3) (1)の表から選んで下さい。					
(4) どの項目に図化された図ですか。					
(4) (1)の表から選んで下さい。					
(5) 図化に使用された写真はいくつ撮影されたものですか、お判りの場合は(5)の表から選んで下さい。					
(6) 図化に用いた写真の撮影に用いられたカメラの種類を(6)の表から選んで下さい。					
(7) 地図の入手等について(7)の表から選んで下さい。					
(8) 何を入手されましたか、(8)の表から選んで下さい。					
(9) 地図は調査適期に入手できましたか。	はい、いいえ	はい、いいえ	はい、いいえ	はい、いいえ	はい、いいえ

(1)の表

- (イ) JICA (ロ) 相手国部長機関 (ハ) 相手国その他の政府機関 (ニ) 第三国機関 (ホ) 自社 (ヘ) その他()

(2)の表
 (イ) JICA (ロ) 相手国測量機関 (ハ) 相手国その他の政府機関 (ニ) 市販 (ホ) 自社 (ヘ) その他()

(3)の表
 (イ) JICAが当該案件に作成 (ロ) 相手国が当該案件に作成 (ハ) JICAが他の案件で作成したものを使用
 (ニ) 相手国が汎用(一般図)目的で作成したものを使用 (ホ) その他()

(4)の表
 (イ) 当調査時期の直前、又は直後 (ロ) () 年位前 (ハ) 不明

(5)の表
 (イ) 当調査時期の直前、又は直後 (ロ) () 年位前 (ハ) 不明

(6)の表
 (イ) 超広角 (f=9cm) (ロ) 広角 (f=15cm) (ハ) 普通角 (f=21cm) (ニ) 不明

(7)の表
 (イ) 容易に入手できた (ロ) 相手国の法律等の事項から入手手続が煩雑であった (ハ) 申込手続をしてから入手時期まで相当の日数を要し調査に支障をきたした
 (ニ) その他()

(8)の表
 (イ) 印刷したもの (ロ) マイラー原図 (ハ) 青焼図 (ニ) フォトリソ

7-4 地図の内容等についてお答え下さい。

発品項目	地図の区分		A		B		C		D		E	
	(イ)又は(ロ)	(ハ)又は(ニ)	(イ)又は(ロ)	(ハ)又は(ニ)	(イ)又は(ロ)	(ハ)又は(ニ)	(イ)又は(ロ)	(ハ)又は(ニ)	(イ)又は(ロ)	(ハ)又は(ニ)	(イ)又は(ロ)	(ハ)又は(ニ)
(1) 使用した地図が作成された時点以降の経年変化等について、(1)の表から選んで下さい。	(イ)又は(ロ)	(ハ)又は(ニ)	(イ)又は(ロ)	(ハ)又は(ニ)	(イ)又は(ロ)	(ハ)又は(ニ)	(イ)又は(ロ)	(ハ)又は(ニ)	(イ)又は(ロ)	(ハ)又は(ニ)	(イ)又は(ロ)	(ハ)又は(ニ)
(2) 使用する地図の表示事項のうち、特に重要な3つの事項を(2)の表から選んで下さい。												
(3) 使用する地図の表現事項の位置の精度のうち、特に重要なものを1つを(3)の表から選んで下さい。(4)~1、(ロ)~1のように記入して下さい。												
(4) 使用した地図は、どのステージまで利用可能と思われますか。(4)の表から選んで下さい。												

(1)の表

- (イ) 図化(使用した写真)が古いため経年変化が大きかったので修正作業を行って使用した。
- (ロ) 相当程度の経年変化があったが、止むなしそのままの地図を用いた。
- (ハ) 調査に必要な地図の表示事項は十分であった。その項目を次の(2)の表から選んで下さい。
- (ニ) 調査に必要な地図の表示事項は、十分でなかった。その項目を次の(2)の表から選んで下さい。
- (ホ) その他()

(2)の表

(イ) 地形	(ホ) 鉄道	(リ) 地名
(ロ) 植生	(ヘ) 建物	(ニ) 注記
(ハ) 河川	(ト) 種々の目録物	(ル) その他()
(ニ) 道路	(ケ) 行政界	

(3)の表

(イ) 水平位置(イ)-1. 道路	(イ)-2. 河川	(イ)-3. 地物	(イ)-4. 目録物)
(ロ) 高さ(ロ)-1. 水準点などの標高	(ロ)-2. 等高線)		
(ハ) その他()			

(4)の表

(イ) M/P	(ロ) F/S	(ハ) 概略設計	(ニ) 詳細設計
---------	---------	----------	----------

7-5 図化面積（使用された地図がカバーした地域）と調査対象地域について問3との関連でお答え下さい。

設問項目	地図の区分				
	A	B	C	D	E
① 調査対象範囲	面的	km ²	km ²	km ²	km ²
	線状的	() km () km	() km () km	() km () km	() km () km
② 使用した地図のカバー範囲	面的	km ²	km ²	km ²	km ²
	線状的	() km () km	() km () km	() km () km	() km () km
③ ほしかった範囲	面的	km ²	km ²	km ²	km ²
	線状的	() km () km	() km () km	() km () km	() km () km
④ どの位の範囲が適当ですか	面的	km ²	km ²	km ²	km ²
	線状的	() km () km	() km () km	() km () km	() km () km
⑤ 広域調査を必要とした場合の面積と簡単な理由	理由	理由	理由	理由	理由
	理由	理由	理由	理由	理由
⑥ 補足意見がありましたらお聞かせ下さい。					

注. ④「どの位の範囲が適当ですか」については：本案件でまず③「ほしかった範囲」を答えていただき、この欄④では本案件の特殊性などを含まない標準的な場合について御記入下さい。
 ③と④との数値が異なる場合はとくに欄⑥で、その理由（特性など）を御記入下さい。

問8. 土地利用（現況）図についてお答え下さい。（1. 2. 3. の何れかを○印で囲んで下さい。2 又は 3 を○印で囲まれた方は 8-1 に進んで下さい）

1. 利用しなかった
 2. 既存のものを利用した
 3. 自社で作成した
- 8-1 その内容をお聞かせ下さい。

1) 基図の縮尺は () 万分の1で、等高線間隔は () m 又は Feet であった。

2) どのような分類でしたか。

- (イ) 人文的分類(住宅地, 工業地, 商業用地, 耕地等)による
- (ロ) 植生による分類(分類数:)による
- (ハ) 地形による分類(平担~高地などの分類数:)による
- (ニ) その他()

3) 土地利用(現状)図についての御意見がありましたらお聞かせ下さい。

問9. 参考御意見

問7から問8までの設問などに関連しまして、参考になる他の御意見がありましたら、御記入下さい。

M/P 調 査 用

——（空中写真を使用しなかった場合は問8にお進み下さい。）——

問7. 使用された空中写真についてお答え下さい。

7-1. 写真縮尺はいくらでしたか。

- (イ) 1/10,000 (ロ) 1/20,000 (ハ) 1/40,000 (ニ) 1/60,000 (ホ) その他(1/()万)

7-2. 撮影に用いられた航空カメラの種類は、次のいづれでしたか。

- (イ) 超広角 (f = 9 cm) (ロ) 広角 (f = 15 cm) (ハ) 普通角 (f = 21 cm) (ニ) 不明

7-3. 撮影年を次のなかから選んで下さい。

- (イ) 当調査時期の前年、直後 (ロ) () 年位前 (ハ) 不明

7-4. どの機関が撮影したのですか。

- (イ) JICA (ロ) 相手国調査機関 (ハ) 相手国その他の政府機関 (ニ) 第三国機関 (ホ) 自社 (ヘ) その他()

7-5. どこから入手しましたか。

- (イ) JICA (ロ) 相手国調査機関 (ハ) 相手国その他の政府機関 (ニ) 市販 (ホ) 自社 (ヘ) その他()

7-5-1. 何を入手しましたか。

- (イ) ネガフィルム (ロ) ポジフィルム (ハ) 密着写真

7-6. 写真の入手等について次のなかから選んで下さい。

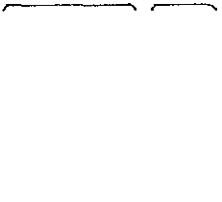
- (イ) 容易であった (ロ) 相手国の法律等の事情等から入手手続が煩雑であった (ハ) 申込手続をしてから、入手時期まで相当の日数を要し調査に支障をきたした。 (ニ) その他 []

7-7. 写真をどのようにして利用されましたか。

- 1) パラパラで判読に利用 (イ) 密着(単写真) (ロ) 拡大(2倍伸し) 3) 図化に利用
 2) モザイク(写真をはり合したもので判読に利用) (イ) 略モザイクのもの (ロ) 修正モザイクのもの (ハ) 不明 4) その他()

7-8. 使用した写真の内容についてお答え下さい。

- (1) 十分な内容であった。
- (2) 撮影した時期が古く、経年変化が大きかったが、止むを得ずそのまま使用した。
- (3) 撮影コース間の重複割合が少なく、アナのところがより調査に支障をきたした。
- (4) 曇、ブレ、ボケなどが多く判断に支障をきたした。
- (5) その他



7-9. 使用した写真の範囲(幅)はどの位のひろがりでしたか。

7-10. 前問の幅で十分でしたか。"いいえ"の場合どの位の範囲(幅)を必要としましたか。

(イ) はい (ロ) いいえ → ()

問8. 作業上最も多用された地図(最も重要であった地図)についてお聞きします。

8-1. 縮尺について

- (イ) 縮尺はいくらでしたか () 万分の1 → (ロ) それで十分でしたか はい、 いいえ
- (イ) まにあっただが、よくをいえば () 万分の1 → (ニ) この目的・用途には、特殊性のない場合の標準として () 万分の1の縮尺が最も良かったです。

(ホ) 前記(イ)で"いいえ"と答えた方は、その理由とどんな対策をとられたか簡単に回答下さい。

・理由

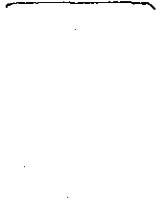
・対策



8-2. 等高線間隔について

- (イ) 等高線間隔は、いくらでしたか () m又はFeet → (ロ) それで十分でしたか はい、 いいえ
- (イ) まにあっただが、よくをいえば () m又はFeet → (ニ) この目的・用途には、特殊性のない場合の標準として () m又はFeetの間隔が最も良かったです。

(ホ) 前記(イ)で"いいえ"と答えた方は、どんな対策をとられたか簡単に回答下さい。



8-3. 使用した地図の作成機関、時期等について

(1) どこが作成したものでしたか、次のなかから選んで下さい。

- (イ) JICA (ロ) 相手国測量機関 (ハ) 相手国その他の政府機関 (ニ) 第三国機関 (ホ) 自社 (ヘ) その他 ()
- (2) どこから入手しましたか、次のなかから選んで下さい。
- (イ) JICA (ロ) 相手国測量機関 (ハ) 相手国その他の政府機関 (ニ) 市販 (ホ) 自社 (ヘ) その他 ()

(3) いつ頃に図化された図ですか、次のなかから選んで下さい。

- (イ) 当調査時期の前、直後 (ロ) () 年位前 (ハ) 不明

(4) 地図の入手等について次のなかから選んで下さい。

- (イ) 容易に入手できた (ロ) その他

(ロ) 相手国の法律等の事情から入手手続が煩雑であった

(ハ) 申込手続をしてから、入手時期まで相当の日数を要し調査に支障をきたした

8-4. 地図の内容等について

(1) 使用した経年変化等について、次のなかから選んで下さい。

(イ) 図化(使用した写真)が古く経年変化が多かったが、止むなしそのまま使用した。

(ロ) 調査に必要な地図の表示事項はほぼ十分であった。

その主な項目3つを次の(1)の表に掲げる項目のなかから選んで下さい。()

(ハ) 調査に必要な地図の表示事項が十分でなかった。

その主な項目3つを次の(1)の表に掲げる項目のなかから選んで下さい。()

(ニ) その他()

(1)の表

- | | | |
|--------------|------------|------------|
| (イ) 地形 | (ロ) 鉄道 | (リ) 地名 |
| (ロ) 植生(土地利用) | (ハ) 建物 | (ス) 注記 |
| (ハ) 河川 | (ト) 種々の目録物 | (ル) その他() |
| (ニ) 道路 | (チ) 行政界 | |

(2) 使用する地図の表現事項の位置の精度のうち、特に重要なもの1つを次のなかから選んで下さい。()

- (イ) 水平位置(イ)-1. 道路 (ロ) 2. 河川 (リ)-3. 地物 (ル)-4. 目録物)
- (ロ) 高さ(ロ)-1. 標高 (ロ)-2. 等高線)
- (ハ) その他()

() (例、(イ)-1と御記入下さい)

8-5. 図化面積（利用された地図がカバーした地域）と調査対象地域について問3との関連でお答え下さい。

広域調査を必要とした場合の面積と理由	() km ² 理由
--------------------	----------------------------------

問9. 参考御意見

問7から問8まで説明などに関連しまして、参考になる他の御意見がありましたら御記入下さい。

——— これで終わります。御多忙のところ御協力いただきましてありがとうございました。 ———

